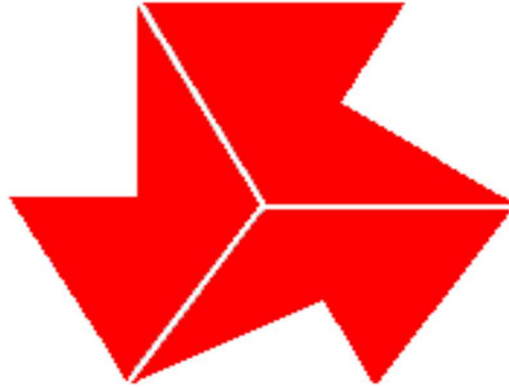


2022年度

福岡県高等学校総合体育大会バレーボール選手権大会

(兼 全国高等学校総合体育大会・全九州高等学校体育大会県予選)



期 日

令和4年 5月21・22日(土・日)

筑後広域公園体育館

筑後市津島 831-1

大牟田市民体育館

大牟田市宝坂町 2-86

うきはアリーナ

うきは市浮羽町朝田 215

久留米商業高等学校体育館

久留米市南 1-1-1

令和4年 5月29日(日)

桂川町総合体育館

桂川町大字吉隈 429-26

主 催 福岡県高等学校体育連盟

福岡県教育委員会

福岡県バレーボール協会

主 管 福岡県高等学校体育連盟バレーボール専門部

# 大会役員

令和4年4月11日現在

名誉会長	県教育長	吉田法稔
名誉副会長	県バレーボール協会会長	木村明彦
会長	福岡県高体連会長	石本月洋
副会長	県高体連副会長	中野敏昭
	〃	伊藤啓一
	〃	大石道也
	〃	田中憲育
	〃	松尾圭子
	〃	佐伯道彦
	県高体連バレーボール専門部長	江崎賢一郎
	県バレーボール協会理事長	加治健男
顧問 参与	県議会文教委員会委員長	片岡誠二
	県教育庁副教育長	上田哲子
	県教育庁教育振興部体育スポーツ健康課長	中野一成
	県教育庁教育振興部高校教育課長	馬渡寛子
	県教育庁教育振興部体育スポーツ健康課参事兼課長補佐	伏見健二
	県教育庁教育振興部体育スポーツ健康課課長補佐	甲斐田修
大会委員長	県高体連理事長	児玉正悟
大会副委員長	県教育庁教育振興部体育スポーツ健康課総括指導主事	三嶋公王
	県高体連南部ブロック理事長	坂井麗子
	県高体連筑豊ブロック理事長	中藤昭信
	県高体連バレーボール専門委員長	西尾俊哉
大会委員	県教育庁教育振興部体育スポーツ健康課指導主事	藤崎厚志
	県高体連バレーボール専門部	樋口武志
		田中正人
		竹内宏行
		大隈主税
		平本晃

# 競 技 役 員

競技委員長 西 尾 俊 哉

競技委員 樋 口 武 志 田 中 正 人 竹 内 宏 行  
大 隈 主 税 平 本 晃

審判長 松 永 佳 幸

審判委員 日本バレーボール協会公認審判員

記録主任 大 隈 主 税

広報主任 竹 内 宏 行

補助役員 各会場生徒

## 開催実施要項

- (1) 大会名 2022年度 福岡県高等学校総合体育大会バレーボール選手権大会  
(兼 全国高等学校総合体育大会・全九州高等学校体育大会県予選)
- (2) 主催 福岡県高等学校体育連盟  
福岡県教育委員会  
福岡県バレーボール協会
- (3) 主管 福岡県高等学校体育連盟バレーボール専門部
- (4) 後援 西日本新聞社
- (5) 期日 令和4年5月21・22日(土・日)  
令和4年5月29日(日)
- (6) 会場 第1日目・2日目 南部ブロック会場  
第3日目 桂川町総合体育館
- (7) 競技規則 2022年度日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- (8) 試合方法 トーナメント戦
- (9) 引率・監督について
  - ① 引率責任者は団体の場合校長の認める当該校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員(地方公務員法第22条の2に示された者)又は校長とする。
  - ② 監督・コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償保険(スポーツ保険等)に必ず加入することを条件とする。
- (10) 参加資格
  - ③ 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
  - ④ 選手は、本連盟の加盟校の生徒で、本開催要項により参加の資格を得た者であること。
  - ⑤ 日本バレーボール協会に登録された者(チーム)であること。
  - ⑥ 年齢は2003年(平成15年)4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
  - ⑦ チーム編成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成を認めない。
  - ⑧ 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
  - ⑨ 転校6ヶ月未満の者の参加は認めない。(外国人留学生もこれに準じる)但し、一家転住等のやむを得ない事由による場合はバレーボール専門委員会で調査し、高体連会長の承認があればこの限りではない。
  - ⑩ 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
  - ⑪ その他の事項については、全国高等学校体育連盟・九州高等学校体育連盟大会開催基準要項の参加資格に準じる。

⑫ 参加資格の特例

- ア. 上記①②に定める生徒以外、③～⑨の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
- イ. 上記④のただし書きについては、学年の区別を設けない課程に在籍する生徒の出場は同1競技3回限りとする。
- ウ. 学年の区別を設ける課程に在籍する生徒の出場は、3学年までとする。

(1 1) 参加制限 各ブロック予選を通過した男女。  
14チーム(中部) 8チーム(北部) 7チーム(南部) 3チーム(筑豊)

(1 2) 参加申込

① 高体連の参加申し込みに記載される生徒個人情報について

- 利用目的 ・大会競技プログラムまたは福岡県高等学校体育連盟ホームページへの記載  
・参加資格の確認(年齢・転校等)  
・競技成績については、学校名、氏名、成績(記録)のみ公表する事とする。

参加申込書の提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、上記利用目的に使用する旨の承諾を得たものとする。

② 申込書: 所定の申込書に必要事項を記入し、学校長印を押印のうえ、各会場で当日申し込むこと。申込書は2部提出すること。また、MRSも1部提出すること

(1 3) 個人情報及び肖像権について

上記取り扱いについては、高体連HP「個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」に記載のとおりとする。

(1 4) 参加負担金 団体1チーム5,000円を徴収する。  
【後日、県事務局が取りまとめて各学校へ徴収】

(1 5) 表彰 男女、各4位まで表彰。

(1 6) 取得制限 男女1位が2022年度全国高等学校総合体育大会の出場権を得る。  
男女3位までは2022年度全九州高等学校体育大会の出場権を得る。

- (1 7) その他 (イ) ガイドラインの徹底をお願いいたします。  
(ロ) 入場制限については以下のようにします。  
<21日(土)・22日(日)>  
・応援生徒を3年生の部員+5名のみ  
・応援者を3年生の保護者のみ(各家庭1名のみ)  
(ハ) 各チーム記録員・リベロチェック員を各1名養成すること。  
(ニ) 貴重品は各チームで保管、また、上履・下履をはっきり区別して会場校に迷惑をかけないようお願いいたします。  
(ホ) 5月29日についての詳細は、別紙1を参照してください。

福岡県高等学校体育連盟は、大会参加申込書等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取り扱いに関して以下のとおり対応します。

(1) 参加申込書に記載された個人情報の取り扱い

- ア 大会プログラムに掲載される。
- イ 競技会場内でアナウンス等により紹介されることがある。
- ウ 競技会場外の掲示板等に掲載されることがある。
- エ 組み合わせ等の内容が大会関連ホームページに掲載されることがある。
- オ 氏名・学校名・学年については、報道の正確性を期すため、大会開催前に報道機関に提供することがある。

(2) 競技結果（記録）等の取り扱い

- ア 新聞・雑誌及び県高体連等関連ホームページ等で公開されることがある。
- イ 大会プログラム掲載の個人情報とともに掲載される。
- ウ 新記録、優勝及び上位入賞結果（記録）等は、次年度以降のプログラムに掲載されることがある。

(3) 肖像権に関する取り扱い

- ア 県高体連及び各競技専門部で認められた報道機関によって撮影された写真が、新聞・雑誌・報告書及び高体連関連ホームページで公開されることがある。
- イ 県高体連及び各競技専門部で認められた報道機関によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットによって配信されることがある。

(4) 対応について

- ア 取得した個人情報を前記利用目的以外に使用されることはありません。
- イ 参加申込書の提出により、前記取り扱いに関するご承諾をいただいたものとして対応する。  
なお、各競技会における取り扱いに伴い、別途、県高体連専門部及び当該中央競技団体等によって個別に承諾を確認することがある。
- ウ 大会役員、競技役員、運営役員、その他各種の委員や補助員等大会関係者及び会場に来られた観客の皆様につきましては、前記取り扱いに関するご承諾をいただいたものとして対応する。

令和4年5月29日（日） について

○男女完全入れ替え制にて大会を実施する。

男子 準決勝2面 開 館 8 : 3 0

プロトコール 9 : 3 0

決勝・3位決定戦は、準決勝の試合が遅く終わった時刻から20分後にプロトコールとする。

女子 準決勝2面 会場入り 13 : 0 0 予定 (男子の試合次第で、変更される場合がある)

プロトコール14 : 0 0 予定

決勝・3位決定戦は、準決勝の試合が遅く終わった時刻から20分後にプロトコールとする。

※原則として、女子の選手や応援者は、男子の試合がすべて終了して、全員が退館した後に入館する。その際は、運営スタッフや大会役員の指示に従うこと。

○入場制限を行う

- ・ベンチ：選手14名+マネージャー（生徒）1名
- ・応援生徒：全部員
- ・応援者：各チーム最大30名まで ※必ずチェックリスト提出すること
- ・関係者：顧問・外部コーチ・トレーナー・教育実習生
- ・大学・企業：会場本部にて観戦可能